

# 「土を強くするテールアルメ工法」

プレゼンター

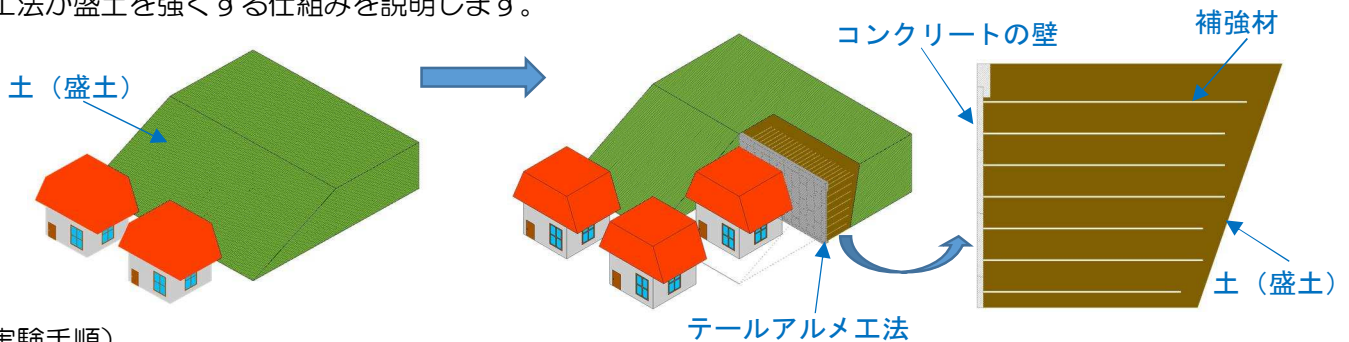
JFE商事テールワン(株) 銭谷 説予 (ぜにたに ときよし)

実験内容

## 『土がパワーアップ!! 補強材の凄さを体験してみよう!』

(説明する内容)

土を積上げてつくる盛土は、造成や道路の工事でたくさん使われます。大きい盛土は、山のように土を積み上げるので、多くの土地が必要になります。テールアルメ工法は盛土を補強材で強くして真っ直ぐな擁壁を作ることができるので、限られた土地を有効活用することができる工法です。ここでは身近にある物を使ってテールアルメ工法が盛土を強くする仕組みを説明します。



(実験手順)

1. 写真-1 は、盛土に重りを乗せて崩れる実験です。

電池が盛土材で、ティッシュペーパーが補強材になります。

左側はテールアルメ工法（補強土壁）に見立て、補強材のティッシュペーパーを挟み込みます。

右側は法面盛土に見立て、乾電池だけで積み上げます。

2. 写真-2 は、重りを乗せた後の状態です。

左側のテールアルメ工法は、重りを乗せても崩れていません。

右側の盛土は、重りを乗せると直ぐに崩れてしまいました。

同じ重さの重りでも補強材の入ったテールアルメ工法はびくともしません。



YouTubeに  
動画掲載中!